平成31年３月

講習会・セミナー のご案内
一般財団法人 日本建築センター
The Building Center of Japan

入門編 | **応用編** | 法令解説 | **技術セミナー** | 実験演習

省エネルギー

新・技術セミナー「住宅の省エネルギーの計算法を理解しよう！」
（複合建築物（１階店舗付ＲＣ造共同住宅）を演習例題とした、
実践的な省エネルギー等計算演習（２日間））

建築物省エネ法に準拠した届け出等の制度概要とＲＣ造マンションの１階に店舗が付設された複合建築物の省エネルギー計算演習を盛り込んだ、実践的な内容による２日間のセミナーです。特長としては、
「住宅部分はRC造共同住宅の外皮計算、一次エネルギー計算」、
「共用部分はBEI（設備＋外皮）詳細法を用いた計算」、
「非住宅部分はBEIM（設備＋外皮）モデル建物法を用いた計算」、というように複数の計算手法が学べるプログラムとなっています。

■中高層共同住宅の省エネ措置の届出に必要な省エネ計算（外皮計算、一次エネルギー消費量等）を講義と演習に取り組みながら学べます。

■こんな方々に最適なセミナーです。
・『新基準で導入された外皮平均熱貫流率や一次エネルギー消費量の計算法を理解したい』という方
・『熱損失係数Ｑ値は分かるが、外皮平均熱貫流率U_Aや日射熱取得量η_Aがなかなか理解できない』という方
・『共同住宅の意匠設計担当だが、省ｴﾈ措置の届出に伴う省ｴﾈ関連の計算方法を理解する必要に迫られている』という方
・『戸建て住宅と異なる共用部やＥＶが含まれる共同住宅の省エネ計算にトライしてみたい』という方

■セミナーの概要
本ｾﾐﾅｰは、省ｴﾈ新基準の「外皮平均熱貫流率」及び「一次ｴﾈﾙｷﾞｰ消費量」の概要とその計算方法について講義とﾊﾟｿｺﾝによる計算演習（実習）を通じて理解していただく２日間のｾﾐﾅｰです。**なお、初心者の方でも受講いただけますが省エネルギー計算の基礎知識について予め予習されることをお勧めします。**

セミナーでは、最初に温熱環境における「断熱・気密・エネルギーの基礎知識」の講義を行い、その後、「ＲＣ造共同住宅の共用部の省エネルギー計算」、「外皮の断熱性能・日射遮蔽性能の基礎」、「外皮平均熱貫流率U_A、冷房期の日射熱取得量η_Aの計算」及び「一次エネルギー計算」についてそれぞれ講義と演習に取り組みながら、平成28年省エネ基準に準拠した省エネ措置の届け出に必要な省エネ計算法を学ぶことができます。是非ご受講いただけますようご案内致します。

■（ご注意）パソコン（ＰＣ）を使って演習を行います
計算演習では、webサイト上の計算ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑを使って行いますので、**受講される方は、ﾉｰﾄ型の無線LAN搭載のﾊﾟｿｺﾝをご持参下さい**（電源の準備はございます）。また、**ＯＳはWindows７以降のものとして頂き、Excel2016をｲﾝｽﾄｰﾙしておいて下さい**。※ＷｉＦｉを用意致します。**当日はＩＤ及びﾊﾟｽﾜｰﾄﾞをお知らせしますので、各自で接続設定できるようにしておいて下さい**。

講師プロフィール【前　真之（まえ　まさゆき）】
所　属：東京大学　工学系研究科建築学専攻　准教授
経歴等：2003年日本学術振興会特別研究員、2004年（独）建築研究所、同年10月東京大学工学研究科客員助教授、2008年より現職
専　門：住宅のエネルギー消費に関する研究、給湯、暖冷房通風に関する研究等

講師プロフィール【熊谷　皇（くまがい こう）】
所　属：株式会社　砂川建築環境研究所　取締役
経歴等：2015年より現職、建築環境・省エネルギー機構「住宅の省エネルギー基準検討」等委員
専　門：省エネ住宅技術の開発、住宅の温熱環境、省エネルギー化に関する研究

主　催　一般財団法人　日本建築センター

開催日	開催地	会　場	定員
平成31年３月６日(水)～７日(木)	東京	エッサム神田ホール２号館／５階大会議室 東京都千代田区内神田3-24-5	60名

	時　間	内　容	講　師
1日目	9:30 ～ 17:00	０．計算演習のためのＰＣ設定 １．省エネルギー基準・計算の基礎知識 ２．エクセルシートによる共同住宅住戸部の外皮性能の計算	前　真之　東京大学 熊谷　皇　(株)砂川建築環境研究所
2日目	9:30 ～ 17:00	１．Webプログラムによる共同住宅住戸部の一次エネルギー消費性能の計算 ２．非住宅標準入力法による共同住宅共用部の一次エネルギー消費性能の計算 ３．モデル建物法による非住宅部の計算の一次エネルギー消費性能の計算	

※プログラムは休憩を含みます。都合により、講師・プログラム内容等が変更になる場合があります。

受講料（税込）		資料等	受講上のご注意
一般	38,000 円	※オリジナルの講義・演習資料を当日配付します。	計算演習では、webサイト上の計算ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑを使って行いますので、**受講される方はﾉｰﾄ型の無線LAN搭載のﾊﾟｿｺﾝをご持参下さい**（電源の準備はございます）。また、**OSはWindows7以降のものとして頂き、Excelをｲﾝｽﾄｰﾙしておいて下さい**。※WiFiを用意致します。**当日はID及びﾊﾟｽﾜｰﾄﾞをお知らせしますので、各自で接続設定できるようにしておいて下さい**。
情報交流会正会員	34,200 円		

※筆記用具とノートＰＣ（上述）を必ずご持参下さい。なお、電卓等も持参されると準備計算等に便利です。
※裏面のご入金方法をご確認の上、お申し込み下さい。

▲▲講習会申込書▲▲FAX：03-5281-2828

省エネ＋20181219（裏）

お申し込み手順・ご注意

1	「本申込書のＦＡＸ」又は「ＢＣＪ Webサイト：http://www.bcj.or.jp」によりお申し込み下さい。定員に達し次第、受付を終了致します。
2	【請求書】は、開催日の約３か月前から集金代行会社が発行・郵送致します。「１申し込みにつき１枚」発行します。請求書記載の期限内にお支払い下さい。
3	複数の請求をまとめたり、申込内容を訂正する場合は、事前に下記問合せ先にご連絡下さい。入金確認後に【参加証】をＦＡＸで送付致しますので、当日受付にご提出下さい。
4	主催者側の都合により**セミナー**が中止となった場合は、**受講料**を払い戻します（振込手数料は主催者が負担）。それ以外の理由による入金後のｷｬﾝｾﾙ、変更及び払い戻しは致しません。

◆問い合わせ先◆　一般財団法人日本建築センター情報事業部　ＴＥＬ：03－5283－0477

新・技術セミナー「住宅の省エネルギーの計算法を理解しよう！」（複合建築物（１階店舗付ＲＣ造共同住宅）を演習例題とした、実践的な省エネルギー等計算演習（２日間））

参加会場をお選び下さい（〇印をご記入下さい）▼			▼決済方法をお選び下さい（〇印をご記入下さい）▼					
1	平成31年３月６日(水)～７日(木)	東京		銀行振込 振込手数料お客様負担		コンビニ決済 振込手数料不要		ゆうちょ振替 振込手数料不要

費用	受講料（税込）			合計（税込）	▼該当する金額欄に〇印を記入して下さい	
	一般	38,000 円		38,000 円		●上記「お申し込み手順・ご注意」をご一読下さい
	情報交流会正会員	34,200 円		34,200 円		

参加者情報		
	参加者氏名（フリガナ）	情報交流会正会員番号（正会員の方で**料金の割引（正会員価格の適用）をご希望の方は、必ずご記入下さい**。ご記入がない場合は、割引になりません。） E　　－
	勤務先名（請求書宛名）	部署名・役職名
	請求書送付先（〒　　－　　） 都道府県	申込担当者氏名（参加者と同じ場合は記入不要です）
	電話番号（日中に連絡がとれる番号をご記入下さい）	ＦＡＸ番号（こちらに参加証をお送りします）

◆業種について、該当する番号を〇印で囲んで下さい
１．建設業　２．設計事務所　３．指定確認検査機関　４．行政庁　５．不動産業　６．住宅メーカー・工務店　７．その他

◆担当業務について、該当する番号を〇印で囲んで下さい
１．意匠　２．構造　３．設備　４．その他

◆業務対象建築物の構造種別（主なもの）について、該当する番号を〇印で囲んで下さい
１．ＲＣ造　２．Ｓ造　３．木造　４．その他

◆担当業務経験年数について、該当する番号を〇印で囲んで下さい
１．１年未満　２．１年以上２年未満　３．２年以上５年未満　４．５年以上10年未満　５．10年以上20年未満　６．20年以上

◆建築関連資格について、該当する番号を〇印で囲んで下さい　１．一級建築士　２．二級建築士　３．木造建築士
４．構造設計一級建築士　５．設備設計一級建築士　６．建築設備士　７．該当なし

◆講習内容に関する予備知識・経験について、該当する番号を〇印で囲んで下さい
１．初心者　２．内容は概ね理解している　３．業務等で使用している

◆受講理由について、該当する番号を〇印で囲んで下さい
１．知識を深めるため　２．会社の指示・社外研修　３．その他

個人情報について

お預かりした個人情報は、本セミナーの受付、運営及び当財団のｻｰﾋﾞｽに関する情報提供のために使用するとともに、個人情報保護法に基づき、適正に管理致します。請求書発送等の業務を外部に委託することがありますが、委託先につきましては、適切な事業者を選定し、秘密保持、安全管理等についての契約を締結して、適切な監督を行います。